

SSH 通信では、SSH に関する情報を随時お知らせします。

▶熱い情熱が交錯！令和5年度全国 SSH 生徒研究発表会の本校代表が決定！

SSH 全国生徒理科研究発表会とは、全国の SSH 指定校が集まり、互いの研究成果を発表し合う場で、文部科学大臣賞までつながる SSH の活動としては最高峰に分類される大会です。この大会へ参加する本校の代表者を決めるため、5月24日（水）に校内選考会を開催いたしました。例年、3年生の SS 部員はこの大会を3年間の活動を締めくくる最後の大会にもしています。そういったこともあり、今年度も非常に発表のレベルが高く、見学する1，2年生の生徒にとっても非常に学びの多い発表会になりました。

今年度は11の研究班が参加し、今までの研究成果を発表し競い合いました。先生方が「①研究の着眼点 ②研究の内容 ③発表技術・質疑応答」の3観点で評価をしましたが、

「アルミ缶を用いた人工ルビーの合成」の研究が最も高く評価され、本校の代表として選ばれることになりました。

評価した教員のコメントとして、「時間をかけて実験の成果が出ている」「丁寧に実験している」「発表の気迫が伝わってきた」という意見があった一方で、「ルビー生成の確認方法が蛍光だけで良いか？」「成分分析とブラックライトの波長の関係は？」という今後の研究を発展させるコメントもありました。令和5年度全国 SSH 生徒研究発表会は、8月9日（水）～10日（木）に神戸国際展示場で行われます。代表する研究班は、これらのコメントを参考にして研究をさらに発展させ、本校の代表としてふさわしい発表をすることを期待しております。



代表班の発表の様子（写真は昨年度の SSH 校内成果発表会）

▶サイエンスフェスティバル in 郡山市ふれあい科学館で小学生の科学への関心を高める！

5月3日（水・祝）～7日（日）郡山ふれあい科学館スペースパークで科学のお祭り「サイエンスフェスティバル」が開催されました。

屋台形式の実験・工作コーナーがあり、県内の高校・専門学校などの科学部が出店しました。本校 SS 部からも1年生9名、2年生5名が「光るスライム・わくわくあわあわ大実験、象の歯磨き粉」で参加しました。小学生はスライム作りが大好き！さらに手の感触で化学変化が体験できる“不思議”も楽しみました。また、「象さんの歯磨き粉」というキャッチーなタイトルでわくわく感が倍増し、過酸化水素水の化学反応によって泡が出る様子に瞳を輝かせていました。



スライム作りは小学生に大人気！



象さんの歯磨き粉作りに真剣です

▶新型コロナウイルスが 5 類へ移行。対面のコミュニケーション活動が増加するも、オンライン活動も継続！

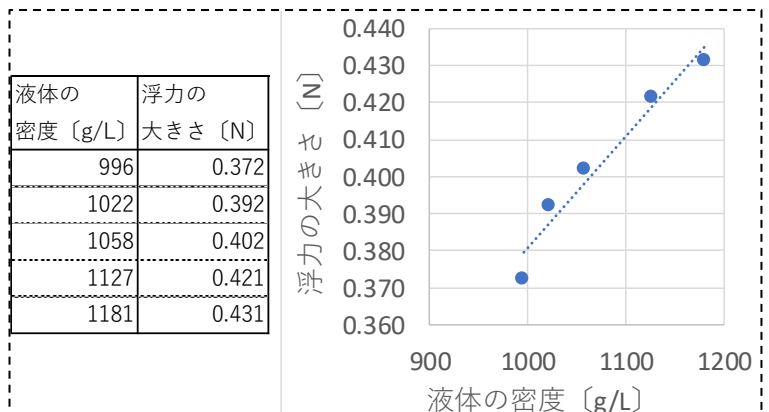
2023 年 5 月 8 日に新型コロナウイルスが季節性インフルエンザと同じ 5 類に引き下げられました。感染症流行当初は、感染症の蔓延を予防するために多くの教育活動が制限されましたが、本校ではいち早くオンライン活動を増加させ、教育活動への影響を最小限にしてきました。今回、新型コロナウイルスの 5 類指定に伴い、本校の SSH 活動はどう変わるのでしょうか？

今年度の SSH 活動は、感染症対策に配慮しながら直接的なコミュニケーションの良さを取り入れた活動を増やす一方で、オンラインを活用した活動も一部引き続き実施する計画としています。例えば、SSH の国際的な活動で例を出すと、今年度の日英サイエンスワークショップは、イギリスの生徒 25 名を日本に招き、本校生 6 名、他校生 19 名と直接的に交流する計画であります。また、タイ王国で開催されるサイエンスフェアも本校生がタイに直接出向いて参加する予定です。一方で、国際共同研究はオンラインツールを使って研究を進めていく予定です。また、日英サイエンスワークショップの事前研修もオンラインで行う予定です。

このように新型コロナウイルス感染症の 5 類指定に伴い、コロナ禍以前と全く同じ状態に戻るのではなく、人々の共通スキルとなったオンライン活動も取り入れて教育活動を展開する予定となっています。こういった活動を行う上で何よりも大切なのは、生徒の皆さんが活動の目的を理解して、熱意をもって懸命に取り組むことですので、教員とともにこれからも一緒に頑張っていきましょう。

▶課題研究の豆知識 「図や表を適切に使い分けて、研究成果を正しく伝えよう！」

研究で得た数値データを発表資料や論文に掲載する際、図、表のどちらで掲載すべきか考えたことはありますか？表は個々の数値を示すのに適しており、図はデータ全体の傾向を伝えるのに適しています。そのため、相手の立場に立って、自分が伝えたい内容が最も伝わるように、図、表を選択して表現しましょう。また、図や表を掲載する際には、その図もしくは表のタイトルに加えて説明文も追加し



て、本文を読まなくてもそれらのデータの意味が分かるようにするようにしましょう。どんなに素晴らしいデータを取得しても、相手に理解してもらえなければ意味がないという人もいます。課題研究で取得したデータを表現する際には、表で表現すべきか、図で表現すべきかを考え、自分の表現力を磨く機会としていきましょう。

▶今後の主な SSH 行事予定

- ・ 6 月 3 日, 17 日, 24 日 … 化学オリンピック選考会対策学習会
- ・ 6 月 7 日, 21 日 … 1 年 SS 探究「課題発見力養成講座」
- ・ 6 月 7 日, 20 日, 21 日, 28 日 … 2 年 SS 探究 研修旅行訪問先調整、研究調査・実験・中間発表準備
- ・ 6 月 20 日 … 3 年ベーシック探究・グローバルサイエンス 2 (文系)「福島放射能除染と集合記憶の構成」「探検・記憶・幻想：日本仏教におけるインドの知識と近代」「文化適合的な構築主義的デザイン教育：持続可能な開発へのイノベーション主導教育」
- ・ 6 月 21 日 … ウメタン S オンライン講座「恐竜の喉の骨の化石」福島県立博物館学芸員 吉田純輝氏
- ・ 6 月 28 日 … ウメタン S オンライン講座「地熱発電とデザイン思考について」東北大学准教授 鈴木杏奈氏
- ・ 6 月 28 日 … 3 年ベーシック探究・グローバルサイエンス 2 (理系)「環境モデリング、環境トレーサー、水循環」「TESOL (異文化コミュニケーション)、グローバル人材」「数理情報学、自動 AI システムデザイン」「電子デバイス及び電子機器知能情報学」